

K.G. WEEKLY NEWS

■発行日 2015.4.27 No.810 ■発行 関西学院広報室 ■西宮市上ヶ原一番町1-155 TEL 0798-54-6017

世界的サーカスカンパニー

シルク・ドゥ・ソレイユ ディレクター クロード・ブルボニエール氏講演会

国際学部は、国際的視野の育成を目指し、各界の第一線で活躍している人を講師に招き、連続講演会を開催している。

今回は、世界的に有名なサーカスカンパニー「シルク・ドゥ・ソレイユ」のディレクター、クロード・ブルボニエール氏を講師に招き、「なぜ、世界最大のサーカスカンパニーがケベックで生まれたのか」と題した講演会を実施する。

クロード氏はシルク・ドゥ・ソレイユの日本常設公演プロダクション「ZED」の支配人として、70人のアーティストと100人以上のスタッフを統率するなど、19年にわたって同カンパニーを統率してきた。

※一般参加可、申し込み不要、無料。講演は英語にて実施。通訳なし。

■日時：5月11日（月）13時30分～15時

■場所：西宮上ヶ原キャンパス関西学院会館 光の間

■講師：クロード・ブルボニエール氏（シルク・ドゥ・ソレイユ ディレクター）

■問い合わせ：国際学部事務室（0798・54・6072）

■協力：関西学院大学産業研究所

今村岳司 西宮市長が登壇

～法学部・経済学部連携授業講師として～

法学部・経済学部は両学部の連携コースを設置している。連携コースの入門科目「地域政策入門A」では、地域政策の担い手と、それを取り巻く法的・行政的な制度や仕組みの理解を目的として、近隣の首長をゲストスピーカーとして招き、講義を実施している。

5月8日の講義では、今村岳司・西宮市長が講師を務める。

※一般聴講可、申し込み不要、無料。

■日時：5月8日（金）9時～10時30分

■場 所：西宮上ヶ原キャンパス 第5別館1教室

■講 師：今村岳司・西宮市長

■テーマ：「シビック・プライドを醸成する行政経営」

■受講者：法学部・経済学部の学生 約250名

■問い合わせ：法学部事務室（0798・54・6203）

寮に暮らして国際交流！

～留学生との「ルームシェア型」新設～



関西学院大学の女子寮「清風寮」（西宮市上ヶ原2番町）は2015年4月より移転・リニューアルした。寮は留学生1名と日本人学生4名の計5名が1組になり共同生活するルームシェアタイプ。

従来から日本人学生、留学生専用の寮はそれぞれあったが、留学生と日本人学生と一緒に生活するタイプの寮の設置は関学大として初めて。

学生が共同生活する部屋（ユニット）には寝室となる5つの個室と共用のキッチンや談話室、洗面所などがあり、各ユニットには日本人学生4名（1～4年生）と留学生1名



共用のキッチンで談笑する寮生たち

が入居している。寮は4階建てで各階4ユニットの合計12ユニットを設置し、留学生11名、日本人学生39人がともに暮らす。一階には全学生が共同で使える会議室や和室などを完備している。

清風寮に住む中国人留学生の谷 雨（ココウ）さんは「普段は留学生といることが多いのですが、寮では日本人の友達がたくさんできました。日本料理と一緒に作ったり、ときに私が中華料理を振る舞ったりと楽しい日々を過ごしています」と話す。



寝室は個室となっている

寮長の丸山敦子さん（法学部3年生）は「留学生と暮らしていると自然と外国の言葉や文化に触れることができます。留学生をみんなで助けようという意識があるからか、留学生を中心に会話が弾むことも多く、学生同士のコミュニケーションも活発です。今後は留学生との交流をさらに深めるためのイベントなどを企画したい」と意気込んでいる。

次号 5月11日（月）発行予定